

【様式 1】

〔記入例〕

令和 年 月 日

提出日

廿日市市教育委員会教育長 様

(申請者) 住 所

申請者の住所・氏名は、
施主、事業主、土地所有者など
(決定書の宛名となります)

氏 名

史跡、名勝又は天然記念物の現状変更許可について (申請)

このことについて、文化財保護法第 1 2 5 条第 1 項の規定に基づき、別紙関係書類
のとおり申請します。

1 現状変更等を行おうとする施設等の名称及び現状変更の内容

・施設名・変更内容をお書きください。

2 現状変更等を行おうとする施設等の所在地の地番

・申請書の 13 と同じ地番をお書きください。

問い合わせ先

担 当

電話番号

回答番号

史跡、名勝又は天然記念物の現状変更等許可申請書

提出日

令和 年 月 日

文 化 庁 長 官 様

(申請者) 住 所

申請者の住所・氏名は、
施主、事業主、土地所有者など
(決定書の宛名となります)

氏 名

次のとおり現状変更等を行いたいのので、文化財保護法第125条第1項の規定により申請します。

- 1 史跡（特別史跡を含む。）、名勝（特別名勝を含む。）又は天然記念物（特別天然記念物を含む。）の別及び名称

特別史跡及び特別名勝 厳 島

とお書きください。

- 2 指定年月日

昭和27年11月22日

とお書きください。

- 3 史跡、名勝又は天然記念物の所在地

広島県廿日市市宮島町

とお書きください。

- 4 所有者の氏名又は名称及び住所

- ・現状変更等を計画されている土地の所有者の氏名をお書きください。
- ・申請者が所有者と異なる場合は、所有者全員の承諾書が必要です。

- 5 権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所

- ・計画地に占有者がいる場合には、占有者全員の承諾書が必要です。

6 管理団体がある場合は、その名称及び事務所の所在地

名 称 広島県
所在地 広島県広島市中区基町10番52号 とお書きください。

7 管理責任者がある場合は、その氏名又は名称及び住所

・無し とお書きください。

8 許可申請者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地

・申請者の住所及び氏名を記入してください。

9 史跡、名勝又は天然記念物の現状変更又は保存に影響を及ぼす行為（以下「現状変更等」という。を必要とする理由

・なぜその行為を行うのか、目的や必要性を具体的に分かりやすく記入してください。

10 現状変更等の内容及び実施の方法

・実施場所と実施内容を簡潔に記載ください。詳細は別紙参照とし、図面等において使用する材料の規格・材質・色調がわかるよう記載ください。

11 現状変更等により生ずる物件の滅失若しくは毀損又は景観の変化その他現状変更等が史跡、名勝又は天然記念物に及ぼす影響に関する事項

- ・現状変更等により生じる事項について、具体的に記載してください。
- ・やむを得ず、史跡、名勝天然記念物に影響を生じる可能性がある場合は、その影響を軽減する対策について具体的に記載してください。

※ 原則として、史跡、名勝天然記念物をき損する恐れのある現状変更等は許可されないため、記載内容には留意してください。

12 現状変更等の着手及び終了の予定時期

着手 許可の日より
完了 令和 年 月 日

・完了日は、余裕を持った日付を記載してください。

13 現状変更等に係る地域の地番

・実際に現状変更等を行う場所の地番を記入してください。

- 14 現状変更等に係る工事その他の行為の施行者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地

名 称
所在地

をお書きください。

- 15 その他参考となるべき事項

- ・自然公園法、都市計画法、建築基準法、広告物条例、道路占用など、文化財以外の申請状況について記入してください。